

# 絆

赤井むつみ後援会便り第30号

2015年12月 発行

笑顔あふれる温かい町に！



## 今年も大変お世話になりました！



2期目に入って、2年が過ぎました。議会では「開かれた議会」「わかりやすい議会」を目指し、議会報告会や一般会議、そして議会広報の取材を通して、多くの方たちと話し合い、たくさんの貴重なご意見をいただきました。更には、地域医療を守ろうということで、議会が主体となって、地域医療セミナーも開催することができました。それらを通して、皆さまからいただいたご意見を、少しでも町政や議会に活かすよう取り組んできましたが、まだまだ十分ではありません。私自身が、もっともっと勉強して、皆さまの思いを無駄にすることのないように、努力しなければなりません。まだまだ未熟な私ですが、機会があるたびに多くの方からご指導をいただき、本当に感謝しております。今年もあと少しとなりましたが、皆さま、くれぐれもお体を大切に、良いお年をお迎え下さい。今年も、たくさんお世話になり、ありがとうございました！



皆さまにとってこの1年はどんな年でしたでしょうか？

家族全員、心も体も健康に過ごせたことが何より一番嬉しいことだと思います。しかし、最近では、毎日のように凶悪な事件や事故のニュースが流れ、本当にここは日本なのだろうかと思ってしまうような状況ですね。

せめて八雲町では、より多くの方達がつながりを持って、大変な時には助け合い、嬉しい時には一緒に喜び、困った時には相談できる地域にしていきたいですね。コンピューターが導入され、便利になると同時に時間の進み方もものすごく速くなり、少しの失敗も間違いも許されないような環境になりつつあります。しかし、どんなに急いでも1日24時間ですから、失敗や間違いを責めるだけではなく、お互いに助け合いながら向上していける関係でありたいですね。私にとって難しいことですが来年は、ゆっくりじっくり、心をこめて丁寧に取り組む年にしたいと思います。来年もどうぞよろしく願いいたします！

## 第4回定例会・一般質問

### 『閉校後の校舎の有効活用を！』



黒岩小学校の校舎の利活用の進捗状況は？

今後、統廃合予定の校舎の利活用については、地域の方たちと早めに検討し、地域の声をぜひ生かしてほしいと思いますが、町長として、八雲町の大切な財産をどのように活かしていくのか、具体的なお考えをお聞かせ下さい。

### 町長 『地域の声を活かす』

黒岩地区の皆さんとは、3回話し合いました。今、町外の福祉法人から利用したいとの声があり、その話を進めていますので、もう少し時間が必要です。

熊石地域においては、黒岩地区のように町内会との話し合いの場を作る方法や、学校統合準備委員会の組織と同様に町内会の代表や保護者、PTAの代表などで構成する検討委員会等を立ち上げるなどして、効率的で幅広く活用出来る方向で取り組む予定です。



### 『子育て支援の充実を！』

新八雲町総合計画と、このたびの総合戦略の内容を含め、子育て支援の現状と課題をどのように捉え、今後どのような対策をお考えなのかお伺いします。

### 町長 『将来的に総合子育て支援施設の建設を予定』

八雲町では乳幼児医療費の無料化、保育料の10%軽減や妊婦通院医療費の助成など、子育て世帯の経済負担への軽減等、様々な子育て支援策を展開しています。総合戦略のアンケート調査では、八雲町の子育て環境について否定的な見方が2割、肯定的な見方が4割、中間が4割となっています。現在出来ることは実施していると考えています。子育て支援策を進める上での課題は、直接支援に係るマンパワーや事業を継続実施していくための財源確保です。

今後は本年度が計画初年度の子ども子育て支援事業計画の着実な事業展開により、子育て支援策を推進し、将来的には総合子育て支援施設の整備とともに、施設が持つ機能を有機的に連携させ、子育て支援の充実を図る考えです。

今回の一般質問の主な内容を掲載しました。今後、人口が減り、子育て支援についても、公共施設の在り方も含め、今までと同様には出来なくなりますので、現在と将来を見つめ、より良い方法をみんなで考えなければなりませんね！

《12月定例会で議決された補正予算》

一般会計補正予算



収入（歳入）、支出（歳出）共に、4億7457万7千円を追加して、138億1394万6千円となりました。（支出の主なものは以下のとおりです）

☆ふるさと応援寄付金奨励事業費：3億5236万6千円

ふるさと応援寄付金が予想よりも増えたので、その分の委託料なども増えました。（八雲の物産が大いに活用されて嬉しいですね！）

☆自立支援給付費（介護給付等）：3047万4千円

今後の給付費に不足が生じたため追加されました。

☆国民健康保険事業特別会計繰出金：2472万2千円

国民健康保険事業へ一般会計より、繰り出が必要になりました。

☆農地集積協力金交付金：921万4千円

団体（農地中間管理機構）を通して貸し付ける農地の面積が60haから106haに増えたため交付金を増額しました。

☆町道除排雪業務委託料：1436万4千円

除排雪対策費

☆公共土木施設被災修繕料：160万2千円

町道熱田奥横断線ののり面修繕費

☆町営住宅使用料過年度過誤納付金：4181万9千円

町営住宅使用料等還付加算金：1018万3千円

熊石地域の町営住宅の料金を規定より多く徴収したため、その返金と、利子や手数料。



☆職員費：3860万2千円

給与の独自削減を撤廃したことによるものです。

収入（歳入） 内訳

地方消費税交付金：8900万円	地方交付税：1億3710万6千円
使用料及び手数料：69万1千円	国庫支出金：2972万9千円
道支出金：2649万5千円	寄付金：1億9518万7千円
繰越金：2446万7千円	町債：△2809万8千円

病院事業会計補正予算



◆熊石国保病院 投薬、注射用薬品費：2079万6千円

患者さんが増えたため、薬品費も増となりました。

## 特別会計補正予算（主なもの）



◎国民健康保険事業特別会計：3,057万9千円

後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、返還金、職員給等。

◎介護保険事業特別会計（保険事業勘定）：136万8千円

介護予防福祉用具購入費、職員給。



### たくさんの出会いに感謝！

9月9日：横井久美子さんをお招きし、9条を守ろう平和を守ろう！ということで、『Love & Peace コンサート』を開催。函館や厚沢部、乙部町からの参加もありました。

10月：ミニコミ300号記念講演会で来町した仙台の新田さんと参加者で「八雲町のために何をすべきか」を話し合い、具体的に進める事を約束しました。

11月：NPO ネットワーク地球村の高木代表が、平和・人権について、世界の状況を含めながらお話ししました。中学生のアンケートには「高木さんの話を聞いて、自分も人の役に立つ仕事に就きたいと思いました」「豊かな国なのに、自殺者や心の病んでいる人が多い日本は、どこかおかしいと思う」と書いていた生徒もいました。中学生が大人になっても平和で安全な日本を引き継ぎたいと強く思い、そのためには、今のままではいけないと思いました。

12月：鳥取県から元消防士の石川さんが『泣いて、笑って、歌ってハッピー！』をテーマに、命の大切さ、生きる事の素晴らしさについて、実体験をもとに話されました。会場は涙と笑いと歌で、とても盛り上がりました！

◆講師も、一緒に取り組んでくれた方も、参加して下さった皆さまも、本当に素晴らしい方たちばかりで、出会えたことに心から感謝しております。

### グループホーム建設中

旧福祉センターの向かいの隅っこに、障がいのある方のグループホームを建設中！NPO やくも元気村が、就労支援の八雲シンフォニーと共に運営します。名称は温かくてほっとする居場所になるように『ホッと』です。1月末に完成し、2月には事業開始予定です。

### 来秋、杜の賑わいに出演！

9月25日（日）函館アリーナで開催される『杜の賑わい北海道・函館』に山車が出演します。演出家の鷹の羽さんが「八雲の山車行列を是非！」と推薦して下さったそうです。今のところ山車2台と30人編成の踊りでの参加です。コツコツと努力をすると、こんな形で認められるのですね。八雲町のPRのためにも、みんなで大いに頑張りたいものです！

赤井むつみ後援会 八雲町住初町 126 FAX=62-3632 携帯 080-5588-2090

メールアドレス [yuurappu@kta.biglobe.ne.jp](mailto:yuurappu@kta.biglobe.ne.jp) 赤井自宅=栄町 56-12 (3区)

◇ブログも御覧ください。「赤井むつみ」で検索すると見ることが出来ます